

愛の家だより

令和5年
12月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 上野 隆幸
編集責任者 森口 威

真剣の中に楽しさと笑顔あり！

多奈川・深日小学校作業交流から

毎年、工房みさきでは町内の学校と交流を行っています。今年度は、12月13日に深日小学校の6年生、12月15日には多奈川小学校の2年生が、工房みさきに交流に来てくれました。



小学校の皆さま、工房みさきへようこそ！

前半は講義、後半は利用者さんとの作業体験に取り組んでいただきました。前半の講義では、少し緊張した様子でピシッと背筋を伸ばして食い入るように集中していました。

講義終了後の質疑応答タイムでは、「知的障がい、精神障がい、発達障がい、身体障がいのほかどんな障がいがあるのですか?」、「なんで福祉のお仕事をしようと思ったのですか?」などと良い質問があり、講義を大変よく真剣に聴いてくれていたような印象を受けました。

作業体験では、タオル作業や軍手作業、ひも作業のほかにも新しく地域の業者から頂いた、内職にも取り

組んでいただきました。工房みさきの利用者の皆さんは、小学生のこともたちと初対面であったにも関わらず、率先してこともたちにも優しく丁寧に教えてくれました。

子どもたちからの感想では、これまで、「障がい」「寝たきり」のようなイメージがあり、今回、初めて工房みさきを訪問し一緒に作業体験をして、一生懸命に取り組む利用者の姿を見て、障がいに対するイメージが変わったとの意見がたくさんありました。



この作業のやり方は私が説明します！



コロナ禍があけ、地域交流のにぎわいが戻ってきました！

障がいのある人と交流することで地域には様々な人がいることを知り、それぞれが、そのなかで関わることの大切さや人を思いやる気持ちや育むことができる人が増えると嬉しいですね。今後も作業体験だけでなく、地域内での様々な活動や、イベント等で子どもたちと交流ができればと思います。

工房みさき 服部 太志

【コラム】今年も残すところあと少し、愛の家に関わる皆さま、おつかれ生です(笑) ◆振り返ればコロナ禍も収まりイベントも開催でき利用者さんの笑顔を見ることができました。来年はさらに利用者さんやご家族さんが楽しめるイベントを開催したいと思います ◆この季節、南東の夜空にオリオン座が見えます。この星座の左上で輝いている星が「ベテルギウス」赤く輝いて見えます。その星を左下にのばすと、ひと際明るく輝く星が「シリウス」です。地球から見える恒星では太陽を除くと一番明るく白く輝いて見えます。「ベテルギウス」と「シリウス」結び、左方向に正三角形を作ると「プロキオン」が白色に輝いています。これらの星が『冬の大三角』。冬空に大きく輝いています ◆来年は辰年、龍が舞上るよう大きく飛躍し愛の家がいつまでも輝いていきますように… (上野)

かがやきクリスマス会！

成人部にてクリスマス会を開催しました。

保護者会より頂いたケーキを皆で食べたり、歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました！



保護者会の皆さま！美味しいケーキをありがとうございました！



1月・2月の予定

＜1月の予定＞

- 1月 3日（水） 帰所日
- 1月 12日（金） 工房みさき保護者会
- 1月 25日（木） 工賃支払日
- 1月 29日（月） 保護者会役員会・サービス向上委員会

＜2月の予定＞

- 2月 13日（火） 工房みさき保護者会
- 2月 22日（木） 工賃支払日
- 2月 23日（金） 帰宅日
- 2月 25日（日） 帰所日
- 2月 26日（月） 保護者会役員会・サービス向上委員会

※愛の家では新型コロナウイルス5類移行後も、引き続き感染防止のため帰宅中での外出等についても基本的な感染対策をお願いいたします。

愛の家にピザ屋とサンタがやってきた！



児童部でクリスマス会を開催しました。日清医療食品さんのご協力により、簡易石窯でピザ焼き体験もさせていただきました。サンタクロースが誰かは秘密です！

12月にボランティアに来てくださった方

工房みさきにて日中活動支援を

してくださった方

愛の家サロンを開催してくださった

民生委員の方々

ありがとうございました